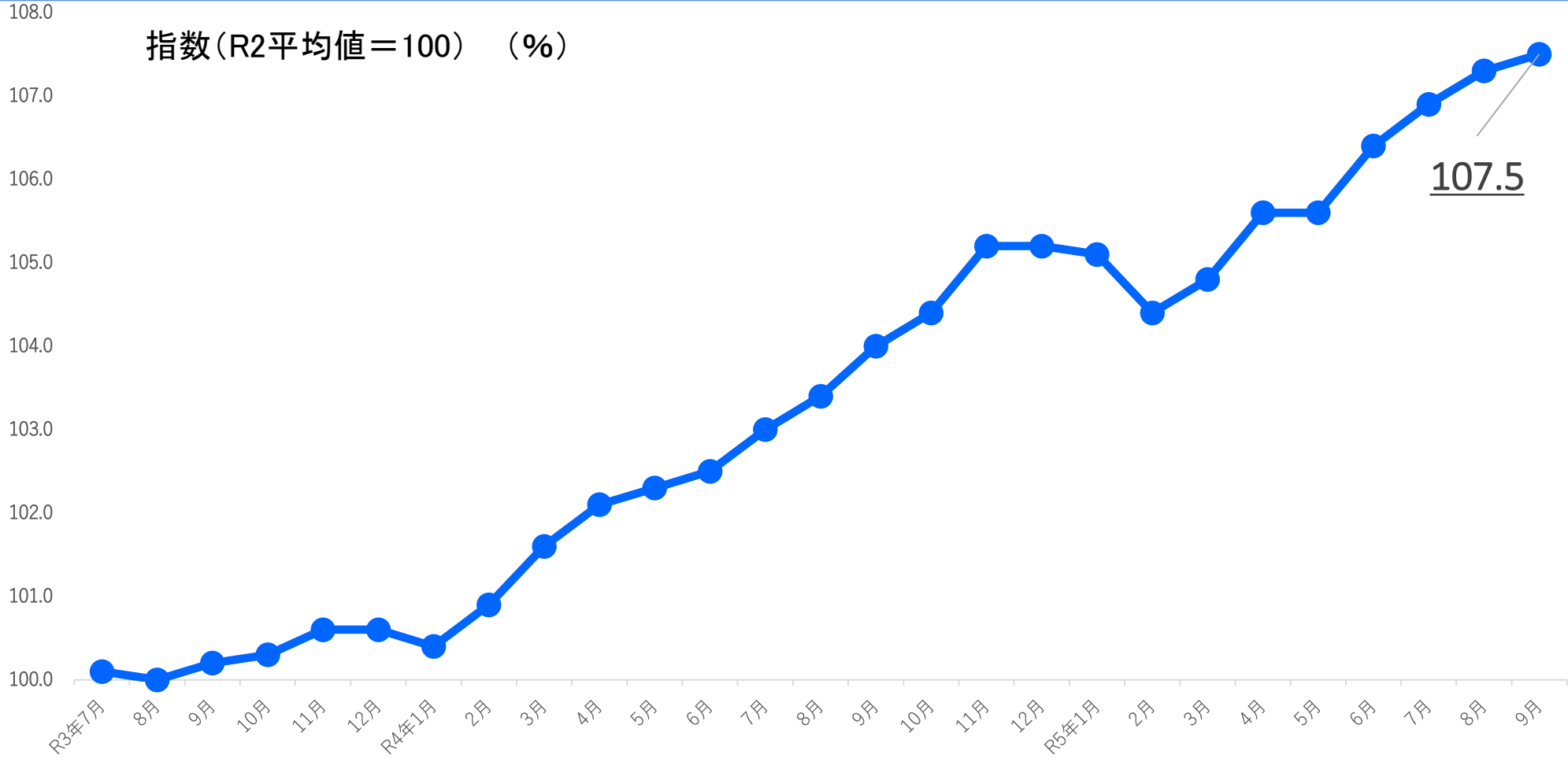


北海道 消費者物価指数の推移（生鮮食品を除く総合）

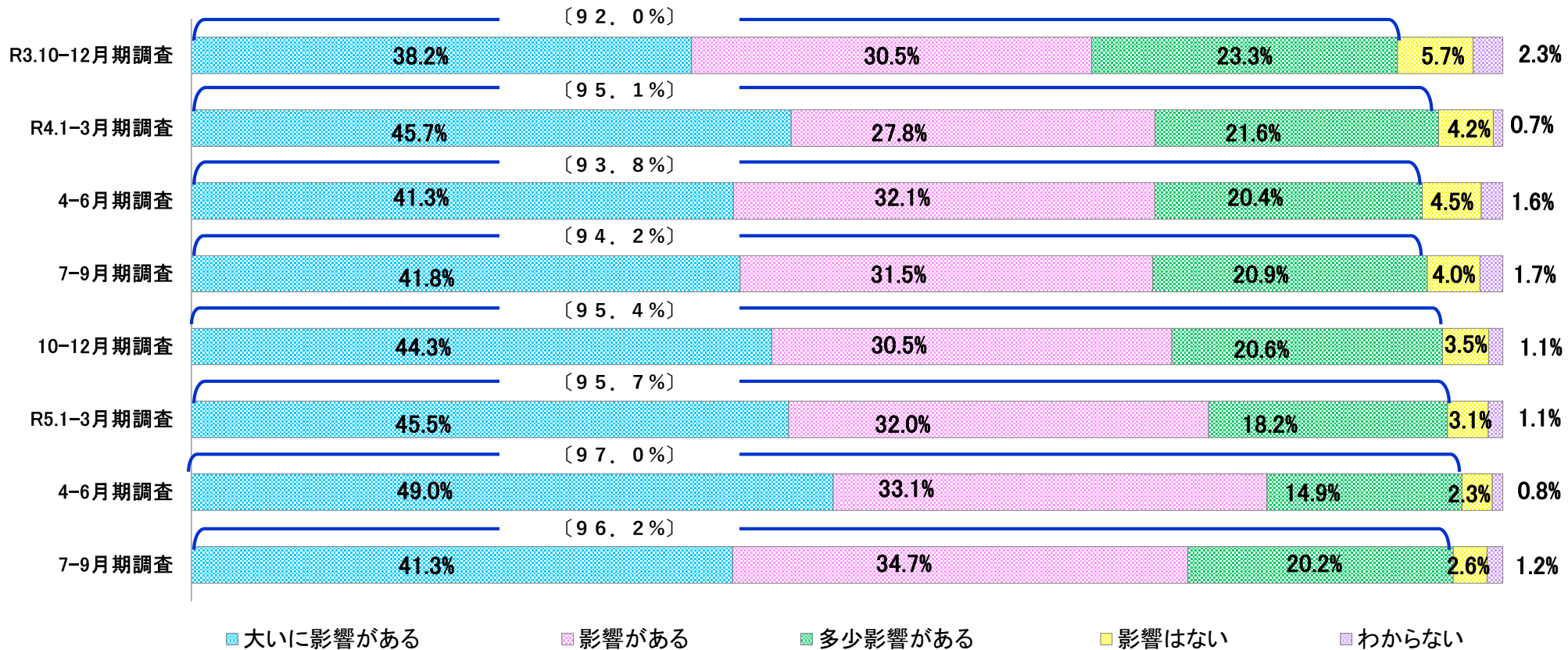
指数(R2平均値=100) (%)



現下の経済状況

原油・原材料価格高騰の影響

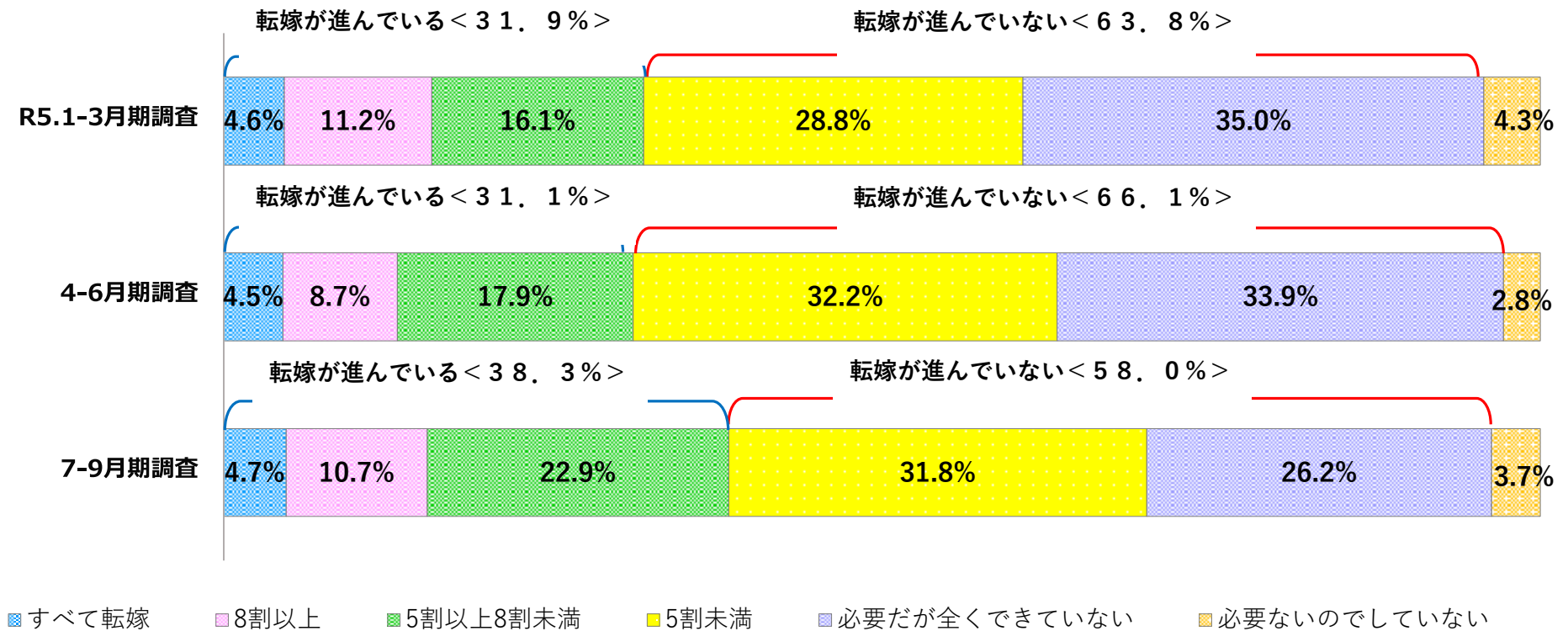
調査開始以降、「大いに影響がある」、「影響がある」、「多少影響がある」を合わせた「影響がある」と回答した企業の割合は、9割を超える高い水準で推移。



現下の経済状況

価格転嫁の状況

価格転嫁が進んでいない企業の割合は、依然5割を上回っているが、調査開始以降減少傾向にあり、徐々にではあるが、価格転嫁が進んでいることがうかがえる。



出典：北海道経済部「企業経営者意識調査(令和5年7-9月期)」

現下の経済状況

(地域の事業者等の声)

業種等	事業者等の声
製造業	<ul style="list-style-type: none">○原材料高・輸送コスト上昇・円安が続き、輸入製品の価格高騰により厳しい状況が続いている。○人手が慢性的に足りておらず、これまで外国人の雇用に消極的だったが、来年、技能実習生を新たに雇用する予定。
運送業	<ul style="list-style-type: none">○人手不足と燃料等の高騰で経費が増加し、事業縮小も検討せざるを得ない。○ドライバーが不足しているうえ、高齢化している。

現下の経済状況

(地域の事業者等の声)

業種等	事業者等の声
宿泊業	○インバウンドを中心に旅行客は増加したが、物価や燃料費の増大が顕著で、従業員も不足している。
卸売業	○原材料費の高騰に加えて、最低賃金の引き上げなどにより利益が減少している。 ○燃料費が高騰しており、冬季の需要期を迎え、更なる価格の高騰が懸念される。
農業者 ・ 農業関係 団体	○生乳生産の抑制や飼料をはじめとした生産コストの上昇により、厳しい状況が続いており、生産現場の経営努力だけでは限界がある。 ○肥料や農業資材・機械の価格は高止まりが続いており、経営への影響が大きい。